

久しぶりの夜景に、心躍る、夏。

TOKYO CALENDAR

September 2022
no.254
定価 900YEN

東京カレンダー

Cover
新木優子
Yuko Araki
夜景に負けない
強い煌めき

TC
Gravure

大橋和也
(なにわ男子)
秘めたる色気。

進化し続ける
「東京の夜景」を
望む8つの人気店

NON STYLE井上裕介も驚いた
夜景がもたらす心理的効果

アンガールズ田中卓志が堪能した
夜景と美女と勝者の時間

夏の夜に向かう
秘密の東京テラス

昼の絶景を求めて
逗子、そして葉山へ

田村保乃(櫻坂46)
大人のシーサイドパケーション。

これが、
東京・新夜景。

Special Interview

町田啓太 守るものと攻めるもの

高嶋政伸が
「やってみたかったこと」

話題の新店を厳選して取材!
Tokyo Restaurant News

SPECIAL TALK

半熟飯想株式会社 代表取締役 成田悠輔

東京から1時間とちょっとで、最高の旅は叶う

昼の絶景を求めて、

平日の仕事はオフィスか、または自宅か。いずれにせよ、開放感とは無縁の世界。全力で毎日に取り組み、気付けばもう週末ふと、思う。非日常に浸りたいし。

ならば、逗子、そして葉山が大人にはちょうどいい。東京から電車でも車でも1時間と少して着く、という使い勝手のいい立地。

観光地化されていないゆえの静寂。そして、何より眼前に広がる真っ青な海。日常と大きく乖離した絶景だけが、私たちの心を癒し、明日への英気を養うのだ。

今回は大人が使える逗子・葉山の今を、ここに切り取った。言わずもがな、夏こそ最高のシーズン。今行かないという選択肢はない。

逗子、そして葉山へ。

逗子で話題のスマールラグジュアリーホテル「マリブホテル」のスイートルームから相模湾を眺める。まるで海外のような空気感

マリナーの風が心地よい

レストランで贅沢なひとときを

開店前からこぞを自指して、人が並ぶという人気ぶり。2020年にオープンした「マリブファーム」の開放感は相当だ。ルビーは、LA屈指の美しい海岸線を持つマリブでセレクトに愛されてきた同名のレストランにある。本国と同じデザイナーが監修したインテリアは、ウッドやファブリックなど素材感を重視しながら、西海岸テイスト、宿泊客限定の朝食にはじまりアラカルト中心のディナーまで1日を通して営業しているが初めて訪れるなら海外のビーチリゾートに似ているような非日常を感じられ

るランチタイムがオススメだ。風に揺れるヤシ並木越しにマリナーの高級クルーザーやヨットが望め、テラスの水盤から海と空までブルーのグラデーションが自然につながる。天気によれば富士山まで見渡せるという。ランチは前菜とメインをチョイスするプリフィックススタイルで、本国同様、地元の食材や環境に配慮した食材を使用。オーナーシェフ、ヘレン・ヘンダーソンが大切にしてきた「フレッシュ、オーガニック、ローカル」のコンセプトから広がる「マリブファーム」のエッセンスを、優雅に楽しんで



1. 店内は本店を模したウッドで温かみのあるデザイン。サッシを全開にすればテラスと一体になる。2. 前菜とメインをチョイスするランチセット ¥3,900。名物の「スバイシービーバーガー」は ¥800。3. 柑橘を丸ごと搾る「マリブフレッシュジュース」 ¥800は、見た目のインパクトも大きく、人気の一品。



MALIBU FARM マリブファーム

● 神奈川県藤沢市小坪5-23-16 リビエラマリナー内
 ● 0467-23-0087 ● 11:00～L10:30 / 15:00～L16:00 / 17:00～19:30
 ● 火 ● テラス約80席、テーブル約50席



店前には水盤が広がり、目にも涼しげ。その水盤の水面と目線が同じになるようなウォーターテラス席も人気。上質さとカジュアルさを併せ持った心地よさは、LAの本店と変わらない

非日常なヤシ並木がフォトジェニック!



約900本のヤシの木が立ち並び、多くの人が訪れるスポットとしても有名

返ってきたの人気スポットが大きく変貌を遂げていた

あの“リビエラ”の新たな展開は大人の週末にちょうどいい塩梅

ヨットハーバーやレストラン、リゾートマンションなどを擁するマリナーリゾート「リビエラマリナー」。言わずと知れた返子の有名スポットだが、ここ数年で大きな変貌を遂げているという。その動向や、いかに?



プライベートマリナーと富士山を

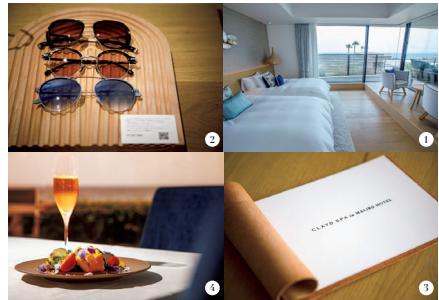
望む絶景ホテルの最高峰



木のルームキーがエコで可愛い!

独立したリビングと寝室からオーシャンビューが楽しめる「ザマリブスイート」(93㎡)。51㎡の広々としたバルコニーに備えられたソファに身を沈め、波の音を聴きながらルームサービスを楽しむのも最高だ。¥210,400～(1室2名/1泊朝食付き)

上質を知り尽くした大人たちが、今、密かに訪れているのが「リビエラマリナー」の最奥に位置する「マリブグジュアリーホテルマリブホテル」だ。11ある客室は全室スライタイプで、愛犬と泊まれる部屋もある。ミニマムな移動で、超ハイエンドなマリナーリゾートの非日常感を味わうことができるのだから、リビエラが提案しているのは、滞在そのものを存分に楽しむ時間と空間だ。全ての客室の窓外にマリナー越しの絶景が広がり、ガーデンにはアメリカ西海岸を代表する



1. シモンズ製ハリウッドツインの寝室もオーシャンビュー 2. 「ザマリブスイート」を含む4室では、「Soye SPECS」や「GLCO」などのサングラスを試着でき、気に入ったら購入も可 3. カリフォルニアの砂浜地帯で採れるクレイを使用した「CLAYD SPA」のトリートメントを部屋で受けられる 4. ディナーは敷地内にある、地産の旬を味わうモダンイタリアンレストラン「アンテア」も。全席から海と富士山が見える。写真の「インサラータ」はコース¥16,500～の一品

草花・エキナセアが揺れる。最上のひとときを過ごすなら3階の「コーナースイート」ザマリブスイートへ。明るい色合いのウッドとブルーのファブリックを組み合わせた居室は窓から見える海とシームレスな感覚を生む。バルコニーは部屋に沿うように270度に配置されたソファやチェアなど、ダイニングがソファなど、鏡像とどこにいてもリビエラを感じられる。囲まれた滞在を可能にする。潮騒に包まれながらただただ海を眺めて過ごす。都心からたった1時間で、こんな夢のような時間が叶うのだから、これ以上の贅沢はない。

MALIBU HOTEL リビエラマリナー
 ● 神奈川県藤沢市小坪5-23-16 リビエラマリナー内 ● 0467-23-0077
<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/>

Scoop!

7月より近未来デザインのとれーラホテルがオープン!

「リビエラマリナー」は、7月7日新しい宿泊施設「スペースポイント」がオープンした。SPACE(客室)4棟とオーシャンサウナは、スベッシュな雰囲気を醸し出すデザインが特徴的。全面ガラス張りのコネクターで船中に広がる海の絶景を独占できる。また、三浦の「リビエラ」ポイント「マリナー」にも同施設が同時に開業し、話題を呼んでいる。



プライベートテラスにバーデールを備えた客室は、定員5名と3名の2タイプ。最大連れも可。¥52,800～(1室2名/1泊朝食付き)



上「SPACE(客室)」は、一面ガラス窓を採用し、絶景を楽しめる。下、宿泊客専用のフィンランド式サウナは完全貸切制。サウナ内からもデッキの水盤白からも雄大な景色を望むことができる